

城西大学

教職課程センター紀要

2019年3月 第3号

巻頭言	蛭川 幹夫	1
特 集		
これからの時代の「教育課程論」の授業構想についての一考察	後藤 顕一	5
教育方法（コンピュータの活用を含む）をどう教えるか？	井田 浩之	15
「学び」が生じる場を設（しつら）えること ― 主体的・対話的に、深く考える ―	浅原 知恵	17
教育制度をいかに教えるか		
― 新学習指導要領と教職課程コアカリキュラムとの関係から ―	高木加奈絵	19
教育実習の講義実践報告	井沼 学	21
「道徳教育指導論」の授業のねらいと特徴	村越 純子	23
情報教育の歴史 プログラミング教育を通じた論理的思考の育成を中心に	栗田るみ子	25
数学科教育法と数学科教材研究の講義実践報告	井沼 学	27
新学習指導要領実施に向けて、「社会科教育法」をどう教えるか	永松 靖典	31
総 括		
城西大学における教員免許状更新講習10年の歩み	新井 浅浩	33
教育実践論文		
地域連携 PBLにおける学修成果の可視化について	勝浦 信幸	45
実践報告		
経営学部生の英語意識と教育改善に関する考察		
― キャリア・グローバル指向の学部教育に向けた実態調査を中心に ―	三國 信夫, 小野 正人	61
外国に繋がる青少年の日本語・教科学習支援 ― 高校進学後の支援 ―	持丸 邦子	75
城西大学におけるスチューデント・インターンシップ事業への取り組み		
～平成23～25年度	北川 浩子	81
川越市「小・中・大学連携理科ふれあい事業」への取り組み	宇和田貴之, 石黒 直哉, 北川 浩子	85
城西大学薬学部における専門職連携教育 ― 彩の国連携力育成プロジェクト ―	古屋 牧子, 細谷 治, 上田 秀雄, 大嶋 繁, 古旗 賢二, 高尾 浩一, 堀 由美子, 小林 大介, 田口 孝行, 新井 利民, 柴崎 智美, 勝木 祐仁, 白幡 晶	91
研究ノート		
政治教育の意義・問題点と教育実践		
～政治的価値・政治的イデオロギーに注目して～	穂山 守夫	97
学生論文		
中学生が求める理想の教師像	丸山 遊	109
	(指導教員 浅原 知恵)	

JOSAI

TEACHER-TRAINING COURSE CENTER

REVIEW

No.3 March 2019

Features

Considering Course Design for Future Curriculum Theory Classes	Kenichi Goto	5
Proposals for Teaching the Educational Method Course	Hiroyuki Ida	15
Setting Up Platforms Where Independent, Interactive Learning, As Well As Deep Thinking Take Place	Chie Asahara	17
How to Teach About the Educational System —the Relationship between the New Course of Study and the Core Curriculum of the Teacher Training Course	Kanae Takagi	19
Report on the “Teaching Practice” Class	Manabu Inuma	21
Moral Education: Characteristics of Course Content and Teaching Methods in the Teacher-Training Course	Junko Murakoshi	23
History of Information Education: Supporting Logical Thinking through Programming Education	Rumiko Kurita	25
Report on the Mathematics Teaching Methods and Mathematics Teaching Materials Classes	Manabu Inuma	27
Social Studies Teaching Methods—How Do We Teach Methods in Light of the New Ministry of Education Guidelines?	Yasunori Nagamatsu	31

Overview

Renewal Courses Leading to a Teaching Certificate from Josai University: A Ten-Year History	Asahiro Arai	33
--	--------------	----

Articles

Visualizing the Learning Effects of PBL with Community Collaboration	Nobuyuki Katsuura	45
---	-------------------	----

Reports

Analysis of University Students’ Attitudes toward the Learning of English and Discussion on Improvement of English Education in the Faculty of Business Administration - Based on a Survey Conducted for Career-Oriented and Globally-Oriented Undergraduate Education-	Nobuo Mikuni, Masato Ono	61
Practice Report: Supporting Multilingual and Multicultural Youths in JSL Learning During and After High School Years	Kuniko Mochimaru	75
An Approach to the Student Internship Program in Josai University, Part 2	Hiroko Kitagawa	81
Our Approach to the Cooperative Project for Scientific Experience among Elementary Schools, Junior High Schools and Universities in Kawagoe City, Saitama	Takayuki Uwada, Naoya Ishiguro, Hiroko Kitagawa	85
Interprofessional Education (IPE) in the Faculty of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences, JOSAI UNIVERSITY : Saitama Interprofessional Education Project	Makiko Furuya, Osamu Hosoya, Hideo Ueda, Shigeru Oshima, Kenji Kobata Koichi Takao, Yumiko Hori, Daisuke Kobayashi, Takayuki Taguchi, Toshitami Arai Satomi Shibazaki, Yuji Katsuki, Akira Shirahata	91

Research Note

Significance and Problems in Political Education and Educational Practice ~ Focusing on Political Values and Political Ideology	Morio Akiyama	97
--	---------------	----

Students’ essay

Junior High School Students’ Images of the Ideal Teacher	Yu Maruyama	109
--	-------------	-----

JOSAI UNIVERSITY
Teacher-Training Course Center

1-1 Keyakidai, Sakado-shi, Saitama, 350-0295

城西大学

教職課程センター紀要

第3号

2019年3月

学校法人 城西大学
教職課程センター

城西大学教職課程センター紀要発行規程

(目的)

第1条 この規程は、城西大学教職課程センター紀要（以下、紀要という。）に関する基本事項を定めることを目的とする。

(責任)

第2条 紀要の編集及び発行については、教職課程センターの下に教職課程センター紀要編集委員会（以下、編集委員会という）を設置し作業を担う。

2 編集責任者として編集長を編集委員の中から互選する。

3 発行責任者はセンター所長とする。

(誌名)

第3条 紀要の誌名は『城西大学教職課程センター紀要』とする。

その英語名称は『Josai Teacher - Training Course Center Review』とする。

(区分)

第4条 紀要に掲載する論文その他の文章（以下「論文等」という。）を次のとおり区分する。

(1) 論文（教育実践研究を含む）

(2) 研究ノート（速報のような論文の手前の段階）

(3) 実践報告・資料

(4) その他（翻訳、書評など）

2 論文等の区分は、その論文の執筆者が投稿時に希望を提示する。

3 「その他」に区分する場合は、執筆者が講演録、書評など希望する具体的な名称を投稿時に提示する。

4 区分に関する決定は編集委員会が行う。

(投稿資格)

第5条 本学の教職員（専任・非常勤等を問わない）。その他学外の者であっても編集委員会が認めた者は投稿できる。

(投稿要領)

第6条 論文等の投稿は、編集委員会が別に定める『城西大学教職課程センター紀要 投稿要領』に基づき行う。

2 『城西大学教職課程センター紀要 投稿要領』に基づかない論文等の投稿は、受理されないもしくは掲載されない場合がある。

(掲載論文等採否)

第7条 紀要に掲載する論文等の採否の決定は、編集委員会が行う。

2 採否の決定に際しては、編集委員会が適切な第三者にその審査を依頼する場合がある。

(発行回数)

第8条 紀要の発行は年1回とする。

(発行形態)

第9条 紀要は電子化されインターネット上にて発行する。

2 インターネット上での発行とは別に、論文等を印刷し冊子形態にしたものを教職課程専任教員および執筆者の希望者に資料として提供する。ただし、編集委員会の判断によりその全部または一部を提供しない場合もある。

(抜き刷り)

第10条 論文等の執筆者には抜き刷りの電子データ（PDFファイル）を提供する。抜き刷りの印刷を希望する場合は執筆者の負担により可能とする。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、編集委員会の議を経て、教職課程センターが行う。

附則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

● 執筆者紹介 ●

- 後 藤 顕 一 (東洋大学)
井 田 浩 之 (教職課程センター)
浅 原 知 恵 (経済学部)
高 木 加奈絵 (経営学部)
井 沼 学 (理学部数学科)
村 越 純 子 (短期大学)
栗 田 るみ子 (経営学部)
永 松 靖 典 (経済学部)
新 井 浅 浩 (経営学部)
勝 浦 信 幸 (経済学部)
三 國 信 夫 (短期大学)
小 野 正 人 (経営学部)
持 丸 邦 子 (現代政策学部)
北 川 浩 子 (理学部化学科)
宇和田 貴 之 (理学部化学科)
石 黒 直 哉 (理学部化学科)
古 屋 牧 子 (薬学部)
細 谷 治 (薬学部)
上 田 秀 雄 (薬学部)
大 嶋 繁 (薬学部)
古 旗 賢 二 (薬学部)
高 尾 浩 一 (薬学部)
堀 由美子 (薬学部)
小 林 大 介 (薬学部)
田 口 孝 行 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)
新 井 利 民 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)
柴 崎 智 美 (埼玉医科大学医学部)
勝 木 祐 仁 (日本工業大学建築学部)
白 幡 晶 (薬学部)
穂 山 守 夫 (経済学部)
丸 山 遊 (株式会社 JAアグリエール長野 経済学部18年卒)

編集後記

ようやく第3号が完成しました。本号からレフェリー制を導入しました。併せて再課程認定の時期でもあるので、「教職科目をどのように教えたらいのか」とする特集号を組みました。同時に、本学は教員免許更新制導入から10年が経過し、これまでの軌跡をまとめておく必要が出てきました。他にも実践報告や学生論文もあります。全体としての問いを持ちつつも、検討できうる問題について可能な限り多様な執筆者の方に論考をお寄せいただくことができました。

紀要とは一体どういう場所なのか？一言で言えば、執筆者の特色や個性が最も露骨に現れる場所だと思うようになりました。一方で、学術雑誌としての側面も維持する必要があります。その両者のバランスをどのように保っていくのかを考えていました。いずれにしても、編集泣かせの場になるのです。

今後10年、本学の教職課程は何を実現し、一体どこに向かうべきなのか。その問いに答えるべく、ここに私たちのマニフェストが揃いました。私たちは、ここでの決意をもって、轡をつないでいくことになります。執筆・編集、運営に関わっていただいたすべての皆様にお礼申し上げます。

城西大学教職課程センター紀要 第3号

平成31年 3月29日 発行

編集者 城西大学教職課程センター紀要編集委員会

発行者 城 西 大 学 教 職 課 程 セ ン タ ー

印刷者 有限会社 東 京 工 芸 社

発行所 城 西 大 学

埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL 049-286-2233 (代)

〒350-0295

©2019 城西大学